

# 仕 様 書

委託名 市内一円植栽管理業務委託（第2工区）  
委託場所 門真市栄町23番8号先 他16箇所  
契約期間 契約締結の日から令和7年11月30日まで

## 1. 目的

本業務は、門真市が管理する植樹帯等の剪定及び除草を実施することにより、門真市内における樹木の維持管理及び住環境の保全を行なうことを目的として門真市（以下「発注者」という。）が発注する業務委託で、次に必要な事項について定めるものとする。

## 2. 委託内容

### 2-1（樹木剪定）

- ① 病虫害による被害のある枝葉で、その生育及び感染して他の樹木の生育に害を及ぼす恐れのあるものは剪定する。
- ② 樹勢を衰弱させる徒長枝、土用芽、幹吹き、ヤゴ（ヒコバエ）等は剪定し、また対生枝や重枝はそのままにしないで、原則として互生にする。
- ③ 枝の方向性を考慮し、同一方向のみにむけないよう、また重ならないように剪定する。
- ④ 樹冠を一定の形に維持もしくは縮小する場合、枝の先端を切り詰めることはせず、長い枝の途中から分かれている短い方を残し、その付け根から切り取ること。強い枝は短く、弱い枝は長くすることを基本とする。
- ⑤ 枝で先端部が大きいこぶとなっているもの、また割れや腐れ等がある場合は、古枝の途中のよい方向の新生枝を見つけ、その部分から先端枝を切り取り、若い枝と切り返すものとする。古枝の切り取りは、鋸を使っておこなうこと。
- ⑥ 剪定順序としては、頂上枝から始めて下方枝に進んでいくようにする。
- ⑦ 剪定枝を落下させる場合は、樹木下の安全を十分に確認すること。
- ⑧ 歩行者並びに通行車両等には、施工位置を知らせ、危険の安全管理を行うこと。
- ⑨ 強剪定とは整姿を目的とし、主枝及び主幹に準ずる枝の切り取りを主とするものである。
- ⑩ 弱剪定とは枯れ枝、逆行枝、徒長枝等樹木の生育上好ましくないものの切

り取りを主とするものである。

- ⑪ 樹種固有の性質に逆らって伸びた枝や乱れ枝は剪定すること。
- ⑫ 剪定した枝は速やかに後片付けを行うこと。

## 2-2（除草）

- ① 草の根を残さぬように根ごと取り除くこと。
- ② 低木、花壇内等の除草に際しては、低木、草花等に損傷を与えないよう注意すること。
- ③ 歩行者及び通行車両等には、施工位置を知らせ、安全管理を行うこと。

## 3. 業務計画書

契約後速やかに業務計画書を提出し、その内容については次の事項とする。

- ① 業務計画、作業方法
- ② 業務工程表を月間一覧表にして提出すること
- ③ 通常時及び緊急時における本市との連絡体制について
- ④ その他必要と思われること

## 4. 報告書作成

- ① 出来形成果品については着工前、着工中、完了の写真・剪定本数及び刈り込み面積の出来高がわかる書類を提出すること。
- ② 工事写真はデジタルカメラで撮影すること。提出にあたっては写真をアルバム整理すること。その他の提出書類についても本市監督職員と調整の上、提出すること。

## 5. その他

- ① 委託業務は、本仕様書、業務委託契約書を遵守して行うこと。
- ② 詳細な施工数量については、別添【門真市 市道・緑道等公共樹一覧表（第2工区）】を参考にすること。
- ③ 委託場所を事前に把握し、必要に応じた準備をすること。
- ④ 本仕様書に定めない事項については、本市監督職員と協議のうえ、定めるものとする。

## 6. 支払方法

完了払いとする。